

令和8年度 年間授業計画

教科：家庭

科目：家庭基礎

単位数： 2 単位

対象学年： 第1年次 ～ 第4年次

使用教科書：家庭基礎 つながる暮らし 共に創る未来 新訂版（教育図書）

使用補助教材等：ワークシート、生徒の興味・関心に応じた実習教材・視聴覚教材

教科 家庭

の目標：

【知識及び技能】

生活を主体的に営むための知識や技能を身に付ける。

【思考力、判断力、表現力等】

家庭や社会における生活の中から問題を見だし、解決策を考えられる力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】

仲間と協力して活動し、自分や家庭の生活を主体的に創造しようとする実践的な態度を養う。

科目 家庭基礎

の目標：

【知識及び技能】

これから自立した生活を営んでいく上で必要な知識や技能を身に付ける。

【思考力、判断力、表現力等】

学習したことを活用して、自分の生活の中から問題をさがし、解決する方法を考える。

【学びに向かう力、人間性等】

周りの人と助け合いながら活動し、自分の生活をより良くしていこうとする。

	単元名	具体的な指導目標・指導項目・内容	評価方法	配当 時数
前期	○A編 1生活設計（1） ○A編 2青年期と家族 ○B編 1食生活 定期考査	・指導目標 自立と健康的な食生活を営む上で必要な知識や技能を身に付ける ・指導項目・内容 生活設計、青年期、生活習慣病、栄養素、マナーと配膳 ・教材 教科書やワークシート及び視聴覚教材等 ・一人1台端末の活用 等 小テストや学習のまとめ・整理として活用する	【知識・技能】 定期考査（50%）・小テスト（50%） 【思考・判断・表現】 定期考査（50%）・課題（25%） 提出物の内容（25%） 【主体的に学習に取り組む態度】 出席（35%）・提出物（35%） 課題への取り組み（30%）	19 1
	○B編 1食生活 ○C編 3環境 定期考査	・指導目標 調理実習や環境に配慮した生活行動について必要な知識や技能を身に付ける。 ・指導項目・内容 食中毒、調理実習（どら焼き・お茶）、食品ロス（フードロス） ・教材 教科書やワークシート、調理実習で扱うもの 等 ・一人1台端末の活用 等 小テストや学習のまとめ・整理として活用する	【知識・技能】 定期考査（50%）・小テスト（50%） 【思考・判断・表現】 定期考査（50%）・課題（25%） 提出物の内容（25%） 【主体的に学習に取り組む態度】 出席（35%）・提出物（35%） 課題への取り組み（30%）	19 1
後期	○B編 2衣生活 ○A編 2青年期と家族 ○A編 3保育 ○C編 1経済計画 定期考査	・指導目標 自立した衣生活やこどもと保育、家族の機能及び将来の経済計画を見通す上で必要な知識や技能を身に付ける ・指導項目・内容 洗濯方法、家族の機能、こどもの発達と発育、経済計画 ・教材 教科書やワークシート、視聴覚教材、新生児抱き人形等 ・一人1台端末の活用 等 小テストや学習のまとめ・整理として活用する	【知識・技能】 定期考査（50%）・小テスト（50%） 【思考・判断・表現】 定期考査（50%）・課題（25%） 提出物の内容（25%） 【主体的に学習に取り組む態度】 出席（35%）・提出物（35%） 課題への取り組み（30%）	19 1
	○C編 2消費生活 ○A編 4高齢期 ○B編 3住生活 定期考査	・指導目標 将来を見据えた消費行動や高齢期の特徴と諸問題、安全に過ごす住生活について必要な知識や技能を身に付ける ・指導項目・内容 消費者問題、高齢期の特徴と諸問題、安全な住まい ・教材 教科書やワークシート、視聴覚教材、高齢者体験キット ・一人1台端末の活用 等 小テストや学習のまとめ・整理として活用する	【知識・技能】 定期考査（50%）・小テスト（50%） 【思考・判断・表現】 定期考査（50%）・課題（25%） 提出物の内容（25%） 【主体的に学習に取り組む態度】 出席（35%）・提出物（35%） 課題への取り組み（30%）	17 1
				合計
				78